

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2021/12/03

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.87	0.14
JPY/THB	0.2991	-0.0001
USD/JPY	113.11	0.33
EUR/THB	38.25	0.06
EUR/USD	1.1301	-0.0019
USD/CNH	6.373	0.001
SGD/THB	24.72	0.01
AUD/THB	24.01	0.03
USD/INR	74.99	0.08
USD Index	96.16	0.13

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.205	0.010
10Y (THB)	1.907	0.013
5Y (USD)	1.206	0.071
10Y (USD)	1.444	0.041

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,760.7	-20.9
WTI (Oil)	66.50	0.93
Copper	9,496.0	52.0

Stock

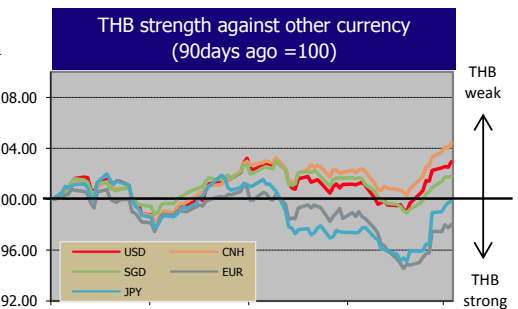
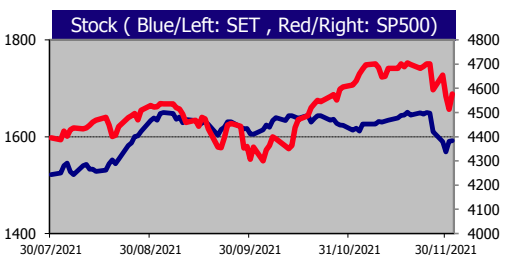
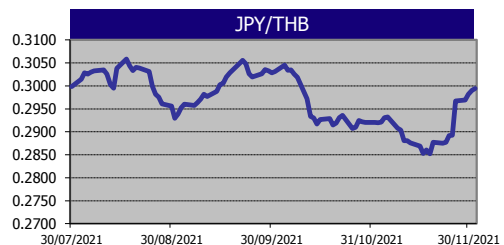
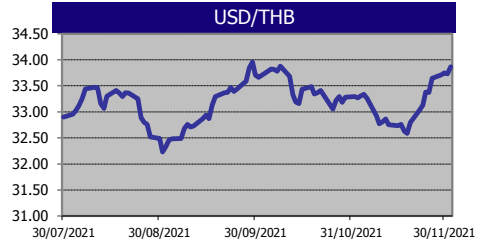
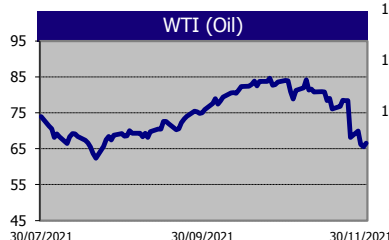
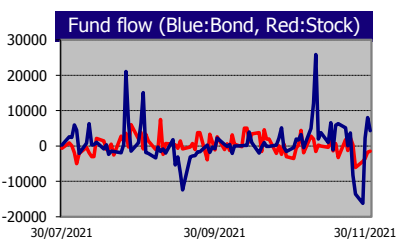
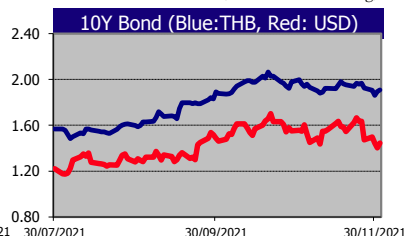
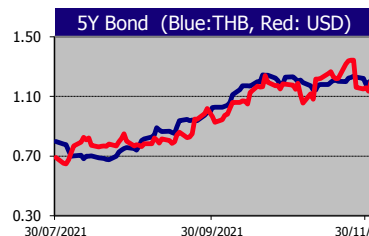
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,591.84	1.03
NIKKEI (JP)	27,753.37	-182.25
DOW (US)	34,639.79	617.75
S&P500 (US)	4,577.10	64.06
SHCOMP (CN)	3,573.84	-3.05
DAX(GER)	15,263.11	-209.56

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,476)	255.1
Bond net flow	4,293	-3712.2

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは33パーツ後半で取引開始。オミクロン株による感染拡大が世界で確認され始めている中、タイ経済の回復見通しが不透明になると考えられ、ドルパーツは上昇。海外時間、米株主要3指数が揃って上昇するも、急速に世界で感染拡大が見られるオミクロン株への懸念からドルパーツは年初来高値圏をキープして終えた。

●ドル円その他

昨日のドル円は112円後半で取引開始。112円台では値ごろ感が意識されたほか、米10年債利回りが時間外取引で小幅上昇したことでドル円はアジア時間終盤に113円前半へ。海外時間、欧州株が軟調な動きを見せ、一旦112円半ばまで下落。その後米雇用関連指標が良好な結果となり、米サンフランシスコ地区連銀の総裁から利上げを見据えた計画策定期間にある可能性というタカ派発言がでた事で113円前半へ戻して引けた。

Bangkok Dealer's Eye

暦の上でも北半球が本格的な冬に突入し、従来より冬季における新型コロナの感染再拡大が懸念材料と見られていました。そんなところに南アフリカで新たな変異株発見というニュースが今週は飛び込んできたため、さらに懸念材料が増えていく状況です。世界では、まだワクチン接種の進展が遅れている地域が見られたり、経済回復局面の供給制約が足枷となったりしているものの、ワクチン接種の効果によって企業や個人は徐々に経済活動正常化に向けて進んでいだけに、その落胆が大きくドルパーツは年初来高値近辺で推移しています。アジアでは、周辺国がオミクロン株の毒性やワクチン耐性等の分析結果が出るまで時間がかかるため入国制限措置に踏み切っていますが、タイは今のところ経済回復を優先させています。それでも、この変異株の発見によるタイ経済回復の見通しが頓挫すると懸念が嫌気されドルパーツは大台を超えて34台に定着する可能性もあるのではないのでしょうか。(鈴木)